

## 井田川北

まちづくり協議会

■ 設立日

平成28年4月23日

■ 人口・世帯数

7,842人・2,943世帯  
(基準日:令和2年10月1日)

■ 区域

みどり町、みずほ台、みずきが丘、川合町(ひとみヶ丘、山田)

■ めざす姿

豊かな絆を結びあい愛着と誇りの持てるまち

■ 地域の誇り

『ささえ愛たい』を発足して、高齢者等への支援に取り組んでいる。



井田川北地区は、古い団地と新しい団地が共存する亀山市で一番人口の多い地区です。事業は各部会が年間計画を立て展開をしています。三世代交流のランドゴルフ大会では、青少年育成部と一緒に中学生の皆さんが炊き出しを行い、参加者に振る舞っています。また、福祉部による敬老会では、地域の自治会長や福祉委員、そして民生・児童委員の協力を得て、いろいろなアトラクションで参加される高齢者に楽しんでいただいています。

平成28年にまちづくり協議会が設立されると同時期に、地域の人が気軽に集まり会話を楽しむサ

ロンを立ち上げ、3カ所で開設しています(現在、コロナ禍で休止しています)。また、昨年1月に福祉部が中心となり、井田川北『ささえ愛たい』を発足し、高齢者や障がい者への支援活動を開始しました。今後も、まちづくり協議会を中心に地域の皆さんがつつながり、住みよいまちづくりを目指して取り組んでいきます。



## 川崎地区

まちづくり協議会

■ 設立日

平成25年4月14日

■ 人口・世帯数

6,785人・2,951世帯  
(基準日:令和2年10月1日)

■ 区域

田村町、長明寺町、太森町、川崎町、能褒野町

■ めざす姿

地域住民がふれあい、支え合いで「かわさき」に住んで良かったと思えるまち

■ 地域の誇り

子どもから高齢者まで、住民が誰でも参加できる事業が展開されている。

川崎地区は、能褒野神社や峯城をはじめとする歴史的な史跡がある一方で、大企業が多く立地する地区です。毎年、地域に根差した三大イベントとして、ふれあい文化祭、熟年の集い、川崎小学校運営協議会と協働での川崎ふれあいフェスタを開催しています。昨年は、コロナ禍で三大イベントに代わってふれあい収穫祭を開催し、小学校の児童が収穫した里芋、日野菜などの農産物の展示即売が好評だったほか、防犯グッズの展示・体験コーナー、ストラックアウトなどにより、子どもから大人まで大勢の人に参加していただき、交流を深めました。



また、「東南海地震」災害に備え、自主防災組織の充実に向けて、自助、共助で少しでも災害を軽減できるように、川崎地区自治会連合会を中心に2カ年計画で「川崎地区防災計画」を策定し、各部会において防災に関する意識付けを図っています。さらに、地域の安全、安心の要である消防第四分団は、亀山市代表として三重県消防操法大会における活躍が期待されています。

